

第1回 景観ワークショップ

第1回 景観ワークショップの概要

結城市では、平成26年8月に策定した、市全体の景観形成の指針となる「総合景観形成ガイドライン」のパンフレット作成に向けた検討を行うため、第1回「景観ワークショップ」を、平成26年9月9日(火)に開催しました。

ワークショップでは、はじめに総合景観形成ガイドラインに関するこれまでの経緯等や、景観ワークショップの進め方について事務局より説明を行いました。

その後、参加者により、パンフレットデザイン方針等について、ワークショップ形式で意見を出していただきました。

景観ワークショップでの主な意見

- 結城らしさを出す。
- 誰にでもわかりやすく、見たいと思えるようなデザインとする。
- 歴史や自然を大事にした、結城に来たいと思えるようなキャッチコピー・タイトルとする。
- 他のパンフレットと差別化を図った内容・レイアウトとする。
- 結城市の特長である歴史的な景観が目立つようにする。
- 特定の地区に偏らず、それぞれの地区の特長が出るようにする。
- 難しい言葉を少なくする。
- 写真やイラストは大きく、目立つようにする。
- 伝統色を基本に、落ち着いた配色・カラーとしながら、目立つように工夫する。
- 読みやすい文字・フォントとする。

【ワークショップでの検討の様子】



開催日時：平成26年9月9日(火)
10:30~12:00

開催場所：結城市役所 第1会議室

出席者：ワークショップメンバー
5名

■ 議 題 [プログラム]

- (1) これまでの経緯等について
- (2) 景観ワークショップの進め方について
- (3) パンフレットデザイン方針等の検討ワークショップ
- (4) 講 評